

令和7年度 第34回庁議要点記録

日 時：令和8年3月31日（火）午前8時45分～9時20分

場 所：庁議室

出席者：市長、橋本副市長、塩野目副市長、教育長、政策部長、公共施設マネジメント担当部長、総務部長、市民生活部長、健康部長、福祉部長、子ども家庭部長、まちづくり部長、建設環境部長、教育部長、政策経営課長、議会事務局長、秘書課長、会計管理者心得

議 題

○協議事項

- ①「第2次国分寺市総合ビジョン」中心事業の事業費等の見直しについて
- ②国分寺市交通安全計画見直し検討委員会設置規程の制定について
- ③「令和8年度国分寺市人材育成実施計画」の決定について

○報告事項

- ①国分寺市カスタマー・ハラスメント対応マニュアルの策定について
- ②組織改正による国分寺市震災及び風水害活動体制（暫定）

○その他

○年度末に当たって

橋本副市長： 令和7年度第34回庁議を開催します。本日の議題は、協議事項3点、報告事項2点、その他及び年度末に当たってです。

協議事項①「第2次国分寺市総合ビジョン」中心事業の事業費等の見直しについて、政策経営課長から説明をお願いします。

政策経営課長： 令和8年度当初予算の成立を受け、国分寺市ビジョン前期実行計画の中心事業に係る事業費、数値目標等の見直しを決定するものです。2月末に開催しました第3回国分寺市総合ビジョン等推進本部でも確認いただきました。

1ページ資料1、中心事業の事業費は令和8年度当初予算を踏まえ、令和10年度までの見直しを行いました。

こちらは分野別の都市像ごとに集計したもので、次ページ以降が都市像ごとに各事業の事業費を記載しています。

続いて、20ページ資料2、中心事業の数値目標等は事業の進捗に合わせて、数値目標、事業名、事業内容等の見直しを行いました。上段の表が指標名と目標値を見直したもの、下段の表が事業目標と事業内容を見直したものです。

次ページ以降は参考資料として施策担当課一覧、また、関連する個別計画の更新一覧を添付しています。説明は以上です。

橋本副市長： 担当から説明がありました。御意見・御質問はありますか。これは、事前に各部署に確認済みでしょうか。

政策経営課長： 確認済みです。

橋本副市長： よろしいですか。なければ、協議事項①「第2次国分寺市総合ビジョン」中心事業の事業費等の見直しについては決定とします。

続いて、協議事項②国分寺市交通安全計画見直し検討委員会設置規程の制定について、交通対策課長から説明をお願いします。

交通対策課長： 現行の国分寺市交通安全計画が令和8年度をもって計画期間が満了となることから、次期計画を策定するために見直し検討委員会を設置したいというものです。なお、施行日は令和8年4月1日を予定しています。

1 ページ資料1は設置規程です。第3条に規定している組織は、本計画に関係する部門から意見を収集し、検討を行うために選定しています。なお、委員構成については前回の設置規程から変更はありません。

4 ページ資料2は策定スケジュール（案）です。庁内検討委員会は、年度内に4回開催する予定です。現在は骨子案の作成に着手しており、7月初旬に開催する第2回見直し検討委員会にて、素案を確定する予定です。

その後、12月にパブリック・コメントを実施し、委員会での意見などを反映させた最終案を作成し、1月開催予定の見直し検討委員会で決定を予定しています。

最終案については、2月庁議に付議し、令和9年4月1日からの計画開始に向けて進めていく予定です。説明は以上です。

橋本副市長： 担当から説明がありました。御意見・御質問はありますか。

塩野目副市長： 庁内の見直し検討委員会では、このように所管課の課長が委員として就任するケースがありますが、庶務担当であることから不要ではないでしょうか。

庁内でも時々、同じような委員会があるので、全体調整が必要と考えます。

橋本副市長： 確認した上で進めてください。ほかよろしいですか。なければ、今の意見を確認した上で決定とします。

続いて、協議事項③「令和8年度国分寺市人材育成実施計画」の決定について、職員課長から説明をお願いします。

職員課長： 国分寺市人材育成基本方針に基づき、人材育成に係る取組を実施するため、具体的な内容を定めた令和8年度の実施計画案を策定しました。

策定に当たり、国分寺市人材育成推進委員会において調査・検討を行い、委員会案としてまとめた後、庁内意見募集を実施しました。

13ページ資料2は庁内意見募集の結果です。7名の職員から8件の意見がありました。この意見については、実施計画に直接関係があるものというより、人事考課制度全般に関わることと、職員のキャリア形成全般に関わること、人員配置等に関わることなどそれぞれ制度全般的なものでありました。アプローチの違いはありますが、中には今年度から実施したものもあります。例えば、キャリアビジョン研修の手法の変更などですが、こちらは担当課の考え方でその内容にも触れてお示ししています。

計画に反映しなかった意見は、今後の人事考課制度の見直しや、人材育成につながる新たな取組の検討の際に参考にしたいと考えています。なお、計画に反映させた意見は、最終ページに該当部分を抜粋して掲載しています。

趣旨としては達成目標に効率的、効果的なコミュニケーションが図られているとあります。現在庁内では情報共有のツールとしてロゴチャットが浸透しているため、例示として加えています。

この実施計画案は、本日の庁議決定後、令和8年度に入った後すぐに庁内周知を図っていきます。説明は以上です。

橋本副市長： 担当から説明がありました。御意見・御質問はありますか。よろしいですか。なければ、協議事項③「令和8年度国分寺市人材育成実施計画」について決定とします。

続いて、報告事項①国分寺市カスタマー・ハラスメント対応マニュアルの策定について、職員課長から説明をお願いします。

職員課長： 本市におけるカスタマー・ハラスメント対策は、昨年6月に国分寺市職員に対するカスタマー・ハラスメントの防止に関する基本指針を定め、定義、任命権者の責務等、職員の責務、留意事項の4点の基本方針を定めたところです。

東京都の職員向けカスタマー・ハラスメント対応マニュアルを参考に、カスタマー・ハラスメントに関する具体的な対応マニュアルを作成しました。

2ページ、構成を大きく6つの項目に分けて、対策の必要性や定義と行為類型等をまとめています。

続いて、6ページから12ページまでは、対応フローとカスタマー・ハラスメントの判断、その後の対応、対応終了までの目安時間、警察との連携も含む退去要求等についてまとめています。

13ページから15ページまでは、庁内の相談・報告窓口、職員自身のカスタマー・ハラスメントの禁止、その他関係法令について触れています。

今回のマニュアルは、東京都のカスタマー・ハラスメント防止条例や東京都のマニュアルを参考に策定しましたが、本年10月に改正労働施策総合推進法の施行により、カスタマー・ハラスメントを防止するために事業主が雇用管理上必要な措置を講ずることが義務化されます。この10月の法改正を受けてカスタマー・ハラスメントに対する状況にも変化が生じる可能性があるため、東京都等の状況も含めて動向を注視し、本マニュアルについても必要に応じて見直すなど、マニュアルの運用に当たっては柔軟な対応をしていく予定です。説明は以上です。

橋本副市長： 担当から説明がありました。御意見・御質問はありますか。職員課長からも説明がありましたが、カスタマー・ハラスメントは市民から受ける側だけでなく、職員も市民や業者に対して行うことも含まれます。非常に重要な対応マニュアルなので、しっかり周知して情報共有するようにお願いします。よろしいですか。

続いて、報告事項②組織改正による国分寺市震災及び風水害活動体制（暫定）について、防災安全課長から説明をお願いします。

防災安全課長： 令和8年4月1日付けの機構改革に伴う修正です。

変更点は、新たに再編された部や名称変更された課・室を現行の地域防災計画で定める災害対策本部体制に置き換えて変更しています。詳細は資料を確認ください。

職員への周知については、庁議終了後、同内容を掲示板へ掲示します。また、本体制は、来年度開催される防災会議で正式決定されるまでの暫定措置として運用し、防災会議で承認された後、暫定運用から本運用としたいと考えています。説明は以上です。

橋本副市長： 担当から説明がありました。御意見・御質問はありますか。よろしいですか。その他各部からありますか。なければ、本日の庁議が最後になる、総務部長とまちづくり部長から挨拶をお願いします。

～～総務部長・まちづくり部長 挨拶～～

橋本副市長： 最後に、年度末に当たっての挨拶を市長をお願いします。

市長： 本日が年度最終日ということで、宮本部長、加藤部長におかれましては、長年にわたって、国分寺市政に御尽力いただき本当にありがとうございます。

また、本日をもって定年退職される方、早期退職される方など、様々いらっしゃると思いますが、皆さま方お一人お一人の力があって、今の国分寺市というものが作り上げられてきたということで、本当に心から感謝と敬意を申し上げたいと思います。

そしてその後において、引き続きこの国分寺市政に直接携わって御協力をいただける方、また違う場所で活躍される方など様々かと思いますが、これまで国分寺を背負って仕事をされてきたことを自負とし、更なる貢献や、良い仕事を進めていただければ、社会全体にとって本当にプラスになるだろうと思っています。

私自身も先輩方に恥じないように、しっかり仕事をしていかなければいけないと思っていますし、後輩の皆さんも同じ気持ちであろうと思っていますので、引き続き退職され

る方々には陰に陽に、御指導御鞭撻^{べんたつ}をいただければと思っています。

さて、私も着任して8か月が経ったところですが、令和7年度において皆さんには大変に御尽力、御協力をいただきました。改めて感謝を申し上げたいと思っています。

変化というものを訴えて、組織の改編、また様々な政策においても進められるところからどんどん進めてきましたが、先般の予算特別委員会、また本会議を経ていよいよ明日から来年度がスタートします。

私にとっては初めての予算で、自分自身皆さんの力を借りて、作り上げたものをスタートし実行していく年を迎えます。この8か月間のスピード感を大切にしながら、しっかりと来年度も仕事を進めていきたいと思っていますので、引き続き御尽力をお願いします。

一方で、仕事はマラソンだと思いますので、私自身かなり気負いながらスピード感を強調することを意識して仕事をしてきました。そういったものを大切にしながらも、何より大切なのは仕事をしてもらっている皆さんの心身共にバランスが取れた、長期のマラソンというものをしっかり駆け抜けることであり、退職後の人生も含めて、皆さんがより良い仕事人生を、この国分寺市役所で実現してもらうことですので、私自身来年度においては、聞く耳をしっかり持ってやっていきたいと思っています。

まずは自分の色を出すことを強調しましたが、皆さんの意見や人生経験から御助言いただき、取り入れながら市政を前進させるために全力で取り組んでいきたいと思います。

まず、今年度までの皆さんの御尽力に心から感謝を申し上げるとともに、来年度も引き続きよろしくをお願いします。以上です。

橋本副市長： 以上で庁議を終了します。